

事業報告書

【第7期】

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

公益財団法人 石井育英会

事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人 石井育英会

1. 事業

【財団運営の概況】

石井育英会は、平成29年4月1日の公益財団法人認定日を受け、公益財団法人石井育英会として6年目が経過致しました。新型コロナの影響も長期化するなかで、経済的支援を必要とされるご家庭の増加もあり給付型奨学金へのご応募数も増えたなか高い倍率の審査を経て採用された11名の奨学生を迎えた年となりました。

奨学金給付事業に関しては、早期から取り組んできたオンラインでの募集プロセスなど応募から審査までのデジタルの活用により大幅な人員の増加無しに質の高い運営が可能となりました。さらにデジタルツールの活用は、寄付活動や広報戦略などにおいてすそ野の広い認知が出来、財団主催の様々な活動に、前年より多くのご参加を頂く結果となりました。このため長期的な運営に必要な財源面の支援者の数も増加傾向にあります。育英会独自の、学生を主体とした奨学生の各種活動については、対面での企画の運営が未だ困難な年ではありましたが、オンライン開催の手順等も向上し各イベントは全て開催が出来ました。

【奨学金事業】

令和4年度は一期生1名、二期生2名、三期生2名、四期生8名、五期生4名、六期生11名、計28名への奨学金給付を行いました（奨学金給付規程により給付一時停止を含みます）。月額50,000円として半年分の300,000円を7月と11月にそれぞれ支給し、今年度合計14,800,000円を給付型奨学金として給付を致しました。これについての原資には、寄付を充当いたしております。今後も30名前後の奨学生に給付をし続けていくためにも、事務局および学生が一丸となって運営、寄付等の活動をおこなって参ります。

【その他の事業】

今年度も、人や社会との繋がり、そして自らを高めていく機会の提供を「木鶏会」にて、経営力の基礎を学ぶ場として「MG研修」に多くの学生が参加いしましたが、事業計画に注力すべき活動としておりました財団発起研修は2回の開催が出来ました。ロンドンパラリンピックでゴールドメダルを獲得された浦田理恵選手を始め、秋野公造現財務副大臣のご講演など普段接点をもつことが難しい方々にご講演役を頂き、学生との意見交換などの交流で多様な考え方を学ぶ機会を実施いたしております。学生委員会も3年目となり円滑に進めることができております。事務局と学生と一緒に運営することので、多くの意見を取り入れ、より財団が成長していくための取組は今年大きな進化を迎えた年となりました。

2. 資金調達等の状況

【資金調達の状況】	公益事業用に寄付を受けた財産	2,110,000 円
-----------	----------------	-------------

今年度は117件の団体・個人の皆様よりご寄付いただきました。皆様のご寄付により支えられてきました。この場をお借りし心よりお礼を申し上げます。

財団運営に関する基本的な資金については基金の運用益を充てていきますが、より広い寄付を募るための活動も計画しております。この点は資金調達だけでなく、財団の認知度を上げる意味もあり、HPやSNS、ポスター、チラシ等メディア媒体を使った方法を駆使することで実現しております。

【設備投資】

- ① 重要な固定資産の取得
該当なし
- ② 重要な設備の新設、増設
該当なし
- ③ 重要な固定資産の売却、除却、減失等
該当なし

【令和3年度の財産及び損益の状況】

経常収益	18,203,447 円
評価損益等調整前当期経常増減額	0 円
当期経常増減額	0 円
正味財産期末残高	600,143,529 円

【重要な契約に関する事項】

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
該当なし				

【職員に関する事項】

令和4年3月31日現在における事務局員は以下のとおりです。

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
代表理事	石井 雄	R1.8.5	運営・統括	三和ホールディングス社員
事務局長	浦田 征彦	H30.1.1	運営・広報・事務統括	三和ホールディングス社員
事務局員	石井 芳栄	R1.9.1	運営補佐・事務	三和ホールディングス社員
事務員	竹本友里	H30.1.1	会計・支払	三和ホールディングス社員
事務員	永吉梨加	R4.11.16	運営補佐・事務	石井育英会職員

【役員会等に関する事項】

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
R4.5.20	事業報告・決算報告等の承認	可決
R4.7.11	臨時理事会 評議員変更、の書面決議について	可決
R5.3.17	事業計画・収支予算等の承認	可決

② 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
R4.6.20	事業報告・決算報告等の承認	可決

③ 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
R4.6.29	R3年度 事業報告・決算報告等の提出（教育庁）
R4.8.8	臨時評議員会 評議員変更、臨時理事会と臨時評議員会の書面決議について
R5.3.31	R3年度 事業計画・収支予算等の承認（教育庁）

【許可、認可、承認等に関する事項】

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備 考
該当なし			

3. 役員等に関する事項

令和4年3月31日現在における役員、評議員は以下のとおりです。

役 職	氏 名	常勤・非常勤	報酬の有無	役 職
代表理事	石井 雄	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役副社長
理事	宮崎 淳二	非常勤	〃	宮崎淳二税理士事務所 税理士
理事	山口 淳一	〃	〃	税理士法人YCA 代表社員
理事	阿比留 正弘	〃	〃	福岡大学 経済学部 教授
理事	木村 政信	〃	〃	日本サンダイン株式会社 代表取締役社長
評議員	石井 清悟	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役社長
評議員	森元 賢治	〃	〃	(株)西日本シティ銀行 取締役常務執行役員
評議員	高田 洋	〃	〃	福岡銀行 取締役専務執行役員
評議員	田邊 俊	〃	〃	田邊法律事務所 弁護士
監事	森 大介	非常勤	無	株式会社ドーガン 代表取締役

貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益財団法人 石井育英会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	874,986	1,016,004	△ 141,018
立替金	6,381		6,381
流動資産合計	881,367	1,016,004	△ 134,637
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
現金預金	254,356,471	229,037,448	25,319,023
石井育英会奨学基金	294,383,803	313,510,036	△ 19,126,233
投資有価証券	47,655,000	79,950,000	△ 32,295,000
特定資産合計	596,395,274	622,497,484	△ 26,102,210
(3) その他の固定資産			
ソフトウェア	0	110,943	△ 110,943
その他の固定資産合計	0	110,943	△ 110,943
固定資産合計	599,395,274	625,608,427	△ 26,213,153
資産合計	600,276,641	626,624,431	△ 26,347,790
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	98,556	115,926	△ 17,370
預り金	34,556		34,556
流動負債合計	133,112	115,926	17,186
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	133,112	115,926	17,186
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	305,011,471	312,250,214	△ 7,238,743
受贈投資有価証券等	294,383,803	313,510,036	△ 19,126,233
指定正味財産合計	599,395,274	625,760,250	△ 26,364,976
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	596,395,274	622,497,484	△ 26,102,210
2. 一般正味財産	748,255	748,255	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	600,143,529	626,508,505	△ 26,364,976
負債及び正味財産合計	600,276,641	626,624,431	△ 26,347,790

財務諸表に対する注記

公益財団法人 石井育英会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定当委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

「満期保有目的の債権並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券」であり、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(4) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

一括償却資産	・・・	3年均等償却
無形固定資産	・・・	定額法

(5) 引当金の計上基準

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
現金預金	229,037,448	255,993,353	230,674,330	254,356,471
石井育英会奨学基金	313,510,036	50,762,832	69,889,065	294,383,803
投資有価証券	79,950,000		32,295,000	47,655,000
小計	622,497,484	306,756,185	332,858,395	596,395,274
合計	625,497,484	306,756,185	332,858,395	599,395,274

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
現金預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
現金預金	254,356,471	254,356,471	0	0
石井育英会奨学基金	294,383,803	294,383,803	0	0
投資有価証券	47,655,000	47,655,000		
小計	596,395,274	596,395,274	0	0
合計	599,395,274	599,395,274	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	577,050	577,050	0
合計	577,050	577,050	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
立替金	6,381	0	6,381
合計	6,381	0	6,381

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 目的達成による指定解除額	8,019,134
経常外収益への振替額 投資有価証券減損損失計上による振替額	21,190,604
合 計	29,209,738

14. 減損損失関係

種 類	投資有価証券
銘 柄	クレディ・スイス・グループ永久劣後債
数 量	200,000USD
減損損失の金額	21,190,604円

(評価金額の算定方法)

令和5年3月31日時点での市場価格によっている。

15. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

16. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし。

17. 重要な後発事象

該当なし。

18. その他

該当なし。

附属明細書

公益財団法人石井育英会

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人 石井育英会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	11	29	△ 18
基本財産受取利息	11	29	△ 18
特定資産運用収益	9,223,355	5,507,295	3,716,060
特定資産受取利息	6,989,882	3,400,532	3,589,350
特定資産受取配当金	2,233,473	2,106,763	126,710
受取寄付金	8,979,034	13,481,191	△ 4,502,157
受取寄付金	959,900	1,513,000	△ 553,100
指定正味財産振替額	8,019,134	11,968,191	△ 3,949,057
雑収益	1,047	560	487
受取利息	1,047	560	487
経常収益計	18,203,447	18,989,075	△ 785,628
(2) 経常費用			
事業費	15,407,650	17,475,486	△ 2,067,836
支払奨学金	14,800,000	17,400,000	△ 2,600,000
奨学生懇親会費	292,271	11,780	280,491
旅費交通費	54,976	4,030	50,946
通信運搬費	43,816	2,940	40,876
消耗品費	22,055	28,906	△ 6,851
会議費	9,452	0	9,452
広告宣伝費	160,000	0	160,000
雑費	25,080	27,830	△ 2,750
管理費	2,795,797	1,290,524	1,505,273
給料手当	781,748	0	781,748
法定福利費	137,224	0	137,224
業務委託費	665,192	519,406	145,786
旅費交通費	33,360	0	33,360
減価償却費	110,943	115,410	△ 4,467
通信運搬費	241,887	126,921	114,966
消耗品費	247,785	49,895	197,890
賃借料	98,556	98,556	0
租税公課	2,840	0	2,840
修繕費	195,415	195,415	0
雑費	280,847	184,921	95,926
経常費用計	18,203,447	18,766,010	△ 562,563
当期経常増減額	0	223,065	△ 223,065
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券受贈益	21,190,604	0	21,190,604
投資有価証券受贈益振替額	21,190,604	0	21,190,604
経常外収益計	21,190,604	0	21,190,604
(2) 経常外費用			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
固定資産減損損失	21,190,604	0	21,190,604
特定資産減損損失	21,190,604	0	21,190,604
経常外費用計	21,190,604	0	21,190,604
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	223,065	△ 223,065
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	223,065	△ 223,065
一般正味財産期首残高	748,255	525,190	223,065
一般正味財産期末残高	748,255	748,255	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	2,110,000	80,268,089	△ 78,158,089
特定資産評価損益等	734,762	30,488,370	△ 29,753,608
石井育英会奨学基金資産売却益	0	1,520,124	△ 1,520,124
一般正味財産への振替額	△ 29,209,738	△ 11,968,191	△ 17,241,547
寄 附 金	△ 8,019,134	△ 11,968,191	3,949,057
投 資 有 価 証 券	△ 21,190,604	0	△ 21,190,604
当期指定正味財産増減額	△ 26,364,976	100,308,392	△ 126,673,368
指定正味財産期首残高	625,760,250	525,451,858	100,308,392
指定正味財産期末残高	599,395,274	625,760,250	△ 26,364,976
III 正味財産期末残高	600,143,529	626,508,505	△ 26,364,976

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人 石井育英会

(単位：円)

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引 消 去	合計
	奨学金給付事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収益	0	0	11		11
基本財産受取利息	0	0	11		11
特定資産運用収益	9,223,355	9,223,355	0		9,223,355
特定資産受取利息	6,989,882	6,989,882	0		6,989,882
特定資産受取配当金	2,233,473	2,233,473	0		2,233,473
受取寄付金	6,184,295	6,184,295	2,794,739		8,979,034
受取寄付金		0	959,900		959,900
指定正味財産振替額	6,184,295	6,184,295	1,834,839		8,019,134
雑収益	0	0	1,047		1,047
受取利息	0	0	1,047		1,047
経常収益計	15,407,650	15,407,650	2,795,797		18,203,447
(2) 経常費用					
事業費	15,407,650	15,407,650	0		15,407,650
支払奨学金	14,800,000	14,800,000	0		14,800,000
奨学生懇親会費	292,271	292,271	0		292,271
旅費交通費	54,976	54,976	0		54,976
通信運搬費	43,816	43,816	0		43,816
消耗品費	22,055	22,055	0		22,055
会議費	9,452	9,452	0		9,452
広告宣伝費	160,000	160,000	0		160,000
雑費	25,080	25,080	0		25,080
管理費	0	0	2,795,797		2,795,797
給料手当	0	0	781,748		781,748
法定福利費	0	0	137,224		137,224
業務委託費	0	0	665,192		665,192
旅費交通費	0	0	33,360		33,360
減価償却費	0	0	110,943		110,943
通信運搬費	0	0	241,887		241,887
消耗品費	0	0	247,785		247,785
賃借料	0	0	98,556		98,556
租税公課	0	0	2,840		2,840
修繕費	0	0	195,415		195,415
雑費	0	0	280,847		280,847
経常費用計	15,407,650	15,407,650	2,795,797		18,203,447
当期経常増減額	0	0	0		0
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
投資有価証券受贈益	21,190,604	21,190,604	0		21,190,604
投資有価証券受贈益振替額	21,190,604	21,190,604			21,190,604
経常外収益計	21,190,604	21,190,604	0		21,190,604
(2) 経常外費用					
固定資産減損損失	21,190,604	21,190,604	0		21,190,604
特定資産減損損失	21,190,604	21,190,604			21,190,604
経常外費用計	21,190,604	21,190,604	0		21,190,604
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0		0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0		0
一般正味財産期首残高	0	0	748,255		748,255

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引 消 去	合計
	奨学金給付事業	小 計			
一般正味財産期末残高	0	0	748,255		748,255
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	2,110,000	2,110,000	0		2,110,000
特定資産評価損益等	734,762	734,762	0		734,762
一般正味財産への振替額	△ 27,374,899	△ 27,374,899	△ 1,834,839		△ 29,209,738
寄 附 金	△ 6,184,295	△ 6,184,295	△ 1,834,839		△ 8,019,134
投 資 有 価 証 券	△ 21,190,604	△ 21,190,604			△ 21,190,604
当期指定正味財産増減額	△ 24,530,137	△ 24,530,137	△ 1,834,839		△ 26,364,976
指定正味財産期首残高	614,192,615	614,192,615	11,567,635		625,760,250
指定正味財産期末残高	589,662,478	589,662,478	9,732,796		599,395,274
III 正味財産期末残高	589,662,478	589,662,478	10,481,051		600,143,529

財務諸表に対する注記

公益財団法人 石井育英会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定当委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

「満期保有目的の債権並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券」であり、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(4) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

一括償却資産	・・・	3年均等償却
無形固定資産	・・・	定額法

(5) 引当金の計上基準

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
現金預金	229,037,448	255,993,353	230,674,330	254,356,471
石井育英会奨学基金	313,510,036	50,762,832	69,889,065	294,383,803
投資有価証券	79,950,000		32,295,000	47,655,000
小計	622,497,484	306,756,185	332,858,395	596,395,274
合計	625,497,484	306,756,185	332,858,395	599,395,274

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
現金預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
現金預金	254,356,471	254,356,471	0	0
石井育英会奨学基金	294,383,803	294,383,803	0	0
投資有価証券	47,655,000	47,655,000		
小計	596,395,274	596,395,274	0	0
合計	599,395,274	599,395,274	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	577,050	577,050	0
合計	577,050	577,050	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
立替金	6,381	0	6,381
合計	6,381	0	6,381

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	8,019,134
経常外収益への振替額	
投資有価証券減損損失計上による振替額	21,190,604
合 計	29,209,738

14. 減損損失関係

種 類	投資有価証券
銘 柄	クレディ・スイス・グループ永久劣後債
数 量	200,000USD
減損損失の金額	21,190,604円

(評価金額の算定方法)

令和5年3月31日時点での市場価格によっている。

15. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

16. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし。

17. 重要な後発事象

該当なし。

18. その他

該当なし。

附属明細書

公益財団法人石井育英会

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。